



2021年8月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

総取扱量が5カ月連続、積込量は6カ月連続、取卸量は5カ月連続で増加

概要

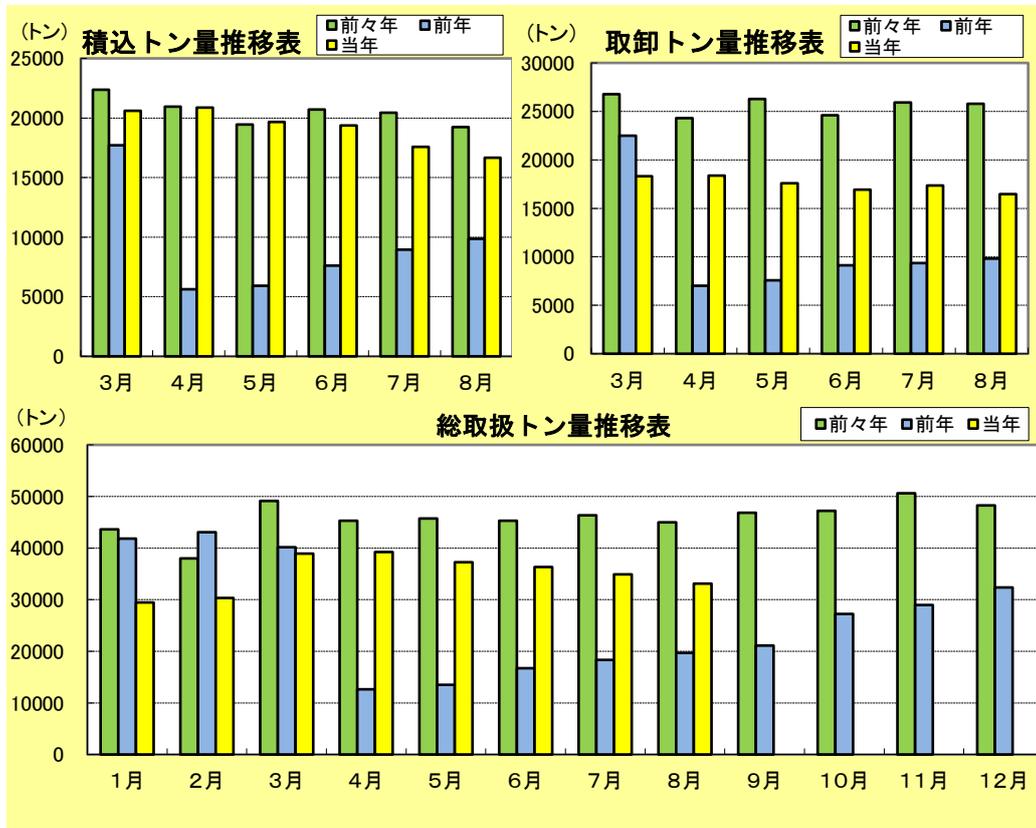
2021年8月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 33,114トン(前年同月比 68.5%増)

積込量 16,657トン(同 69.0%増)

取卸量 16,457トン(同 67.9%増)

となり、前年同月比で見ると、総取扱量と取卸量が5カ月連続でプラス、積込量は6カ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。



地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 1,204トン(前年同月比 121.3%増、シェア13.2%)

その他地域通関 7,915トン(同 108.6%増、同 86.8%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、6カ月連続でプラスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 4,614トン(前年同月比 44.7%増、シェア 45.9%)

その他地域通関 5,436トン(同 56.6%増、同 54.1%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、5カ月連続でプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 7,538トン(前年同月比 36.7%増)

取卸量 6,407トン(同 103.8%増)

となり、前年同月比で見ると、積込量は6カ月連続でプラス、取卸量は5カ月連続でプラスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2021年8月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,110トン(前年同月比 69.5%増、シェア 24.1%)

ドライ貨物 3,504トン(同 38.3%増、同 75.9%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、水産物24%(同63.8%増)、果物25%(同171.7%増)、野菜等17.2%(同19.9%増)、植物(切花等)14.3%(同5.2%増)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2021年8月			2020年8月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	4,614	144.7%	100.0%	3,188	39.9%	100.0%
生鮮	1,110	169.5%	24.1%	655	52.2%	20.5%
ドライ	3,504	138.3%	75.9%	2,533	37.6%	79.5%